

みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日

恭賀 羊年 2015 今年もよろしく お願いします

センター利用者の年男・年女の方にインタビューしました。

年男・年女 インタビュー「今年の抱負など」

中島 和次さん (佐賀市・72歳)

趣味の写真を頑張って、今年はプロのコンテストにチャレンジしたいと思います。

中山 初音さん (鳥栖市・60歳)

体調良く一年を過ごし、タブレット (ICT 活用) など勉強頑張ります。

黒田 敏幸さん (佐賀市・60歳)

今年、双子の陽久と葉里が成人を迎えたので3人で記念写真! 嬉しいことです。

笹部 康成さん

(唐津市・48歳)

唐津の会長になってまだ1年。今年も頑張るので、皆さんも協力お願いします。

<山口知事初登庁>

古川前知事の衆議院の転出に伴う、佐賀県知事選挙が1月11日行われ、山口知事が誕生し、1月14日に初登庁された。記者会見で子育てや福祉についての質問に男女ともに子育てするとか家庭でも寄り添うとか、一緒にやることや女性が民間も含めて活躍できるようにしたいと述べられた。ぜひ障害福祉の分野でも現場の声を聞いてもらい、積極的な施策をお願いします。



<手話かるた：1月4日(日)>

平成27年最初の開館日に手話(身振り)かるたを18人が参加

して行いました。ろう者はかるたができないと思っていた。初めてすることができた。読み札の文章を読む(手話にする)だけだと難しいので、絵札の絵を身振りで表現しそれを取るという方法でやった。初めてだったがすごく楽しかったとの感想が多く寄せられました。



難聴者向け
手話講座

課外授業 in 熊本



指文字 かるた

「学生ボランティア(後期)17名が修了」12月17日

<要約筆記>今回は、手書きかパソコンを受講者に決めてもらい、予想に反しての手書きになりました。みなさんまじめに出席してくださったので、最後は二人書きにも挑戦し、楽しみながら苦しんでもらえたかなと思います。普段は学生の方との接点もなく、講座を通して私が勉強させてもらっています。学生のみなさん、一緒に勉強しましょう!! (堤)

各講座の担当講師よりひと言。

<手話>後期修了者は10名(100%)。大変積極的なメンバーで、聴こえない人達とおしゃべりしよう(〇)の最終回では手話歌アレンジダンス(鬼のパンツ!)を全員で披露!! 講座後もN大学から参加の5名の皆さんは大学で「手話サークル」を立ち上げることに。センターとしてもサークル活動をアシストしていきます。(香田)

<字幕>男性2名-女性2名の4名が受講。もしかしたら、おじゃまかな?と思うくらい仲良く協力しあい作業を進めてくれました。最終日にそれぞれが作成した字幕を試写。皆の良い所を吸収し合えたかな。これからご協力お願いします。(清田)

私が印象に残ったのは、各施設で働いている難聴やろうの職員さんです。私は中・軽度難聴ですが、いい励みになりました。また、手話学習会施設で、ろう者の指文字の事などが聞いて良かったです。あと、いい天気で、みなさんに久々に会えてよかったです。(小松康博)



<4月からの来館者8,545人>

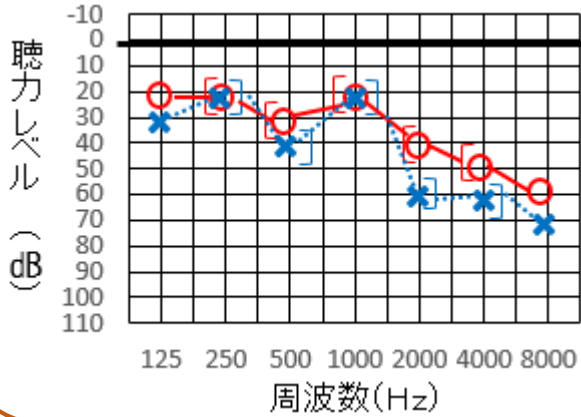
開館当初の年度目標だった4,000人の2倍以上の利用者がありました。今年度残り3か月で約1,500人、年間1万人を目指します。

2014年4月~12月の来館者数(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
来館者数	1,239	721	1,020	1,226	873	1,225	801	702	738
内訳									
聴覚障害者	440	251	382	506	375	522	230	377	229
関係団体	299	190	324	419	337	439	318	168	248
一般	500	280	314	301	161	264	253	157	261



シリーズきこえの仕組み 8



今月は『**聴力検査の結果(オーディオグラム)**』の見方についてです。以前聞こえには2つの経路があることを説明しました。気導伝導と骨導伝導です。標準純音聴力検査では上記の聴力を測定します。○右、×左の気導聴力、[右、]左骨導聴力になります。骨導聴力はお耳の後ろの硬い部分(乳突部)に骨導受話器をあて聴力を測定します。縦軸は聴力レベルを表し数字が大きいほど大きな音、数字が小さいほど小さな音です。横軸は周波数を表し数字が大きいほど高い音、数字が小さいほど低い音です。この検査を『標準純音聴力検査』と呼び、結果を『オーディオグラム』と呼びます。身体障害者手帳を申請する際にはとても重要な検査になります。



→ この写真に注目

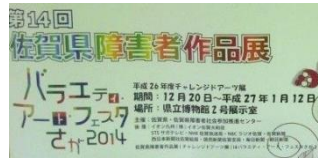


「紅水鏡 (御船山楽園)」佳作

* 佐賀県障害者作品展 *

～ 出展・入賞 ～

← 中島 和次さん撮影
黒髪 育美さん撮影 →



「砂丘のエンジェル」銅賞

「出張聴こえの相談・測定 in 鹿島市」

センターのある佐賀市から距離的に遠い地域の方の聴こえの相談を受けるため、ポータブル型のオーディオメーター(聴力測定器)を持参して各地域に赴き、聴力状態を客観的に把握した上で、聴こえの悩みに対応するため出張聴こえの相談です。

昨年12月25日に、ピアカウンセリング(同じ難聴を持つものによる相談)担当と聴力測定担当の二人で、鹿島市で実施しました。

有料老人ホーム太陽と併設の好日の園デイサービスセンターで、3名の相談と聴力測定を行いました。急に聞こえなくなられた方・補聴器が合わないという方・人から難聴では?と言われ悩んでいる方の相談でした。

昨年11月に神崎市社会福祉協議会の脊振地区のデイサービスで行い、今回で2回目です。ご希望があれば、センターへご一報ください。



連載：聴覚障害者とICT(情報通信技術) No.4 アプリ名「Speech Canvas (スピーチキャンバス)」



今回ご紹介するアプリは前回紹介した「こえとら」同様音声認識機能により、音声を文字として表示します。連続してしゃべった会話の内容が流れるように次々と文字に変わるのが「こえとら」との違いになります。また、間違って表示された文字を指でなぞり、再度音声やキーボード入力で修正することができます。こちらも当センターで体験できますので、ぜひお試しください。



＜上映会のお知らせ＞

2月14日(土) 13時～15時

「鉄道員(ぼっばや)」3か月連続・哀悼 高倉健!

＜閉館日変更のお知らせ：重要＞

平成27年4月より毎週の閉館日が変わります。(祝日の閉館日は変更ありません。)

閉館日：平成27年3月まで毎週木曜(従来通り) **平成27年4月から毎週月曜が休みになります。**



☆ 2月23日(月) (14時～16時) サポートセンター開設1周年を記念し、東京大学先端科学技術研究センター特別研究員・医学博士(前筑波技術大学学長) **大沼先生をお招きして「聞こえのバリアフリー」についてご講演**頂きます。

於・当センター。問い合わせはセンターまで。

編集後記：時が経つのはあっという間。行く(1月)・逃げる(2月)・去る(3月).. おいて行かれないように(清田)

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目 1-12 (佐賀商工ビル4階)
TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705
メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp
ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

＜開館時間＞

9:30 ~ 18:00

9:30 ~ 20:00(水曜)

＜閉館日＞

毎週木曜日、祝日